



## 出演者コメント

約140名のお客様にご来場を頂き、音を通し皆様と響き合い、その瞬間（とき）をご一緒できました事がとても幸せでした。心より感謝申し上げます。

結成10年を迎えるEMiERi～B'sの二人で、昨年秋から演奏のリハーサルをスタートし、全体の流れ、トークの内容を沢山話し合い、お客様の笑顔をイメージし練習に励みました。

私達らしさをお伝えし、今までサロンコンサートに出演された皆様が積み上げて来た格式ある演奏会を引継ぎ、2月のサロンへとバトンを繋ぐ！と言うプレッシャーを感じつつも、大好きな「あおいホール」で演奏出来る希少な機会に、胸が躍る様でした。

大きなホールですが「サロン」と言う意味を残し、お客様との距離を近く感じてもらえる様、タイトルの「音の扉をひらく瞬間」に因み、ピアノについて、ヴァイオリンの奏法について、お客様が楽しみながら学べるコーナーを演出しました。私自身もとても楽しくお客様と会話でき嬉しかったです！

本番を迎えるにあたり「岡崎市」、「パブリックサービス様」、「会館担当者様」、「舞台・受付・会場の皆様」沢山の方のご尽力を頂きコンサートを無事終える事が出来ました。感謝申し上げます。

サロンコンサート立ち上げの創始者であり、今回ステージマネージャーをしてくださった柏木先生。ゲネプロから全てを聴いて頂き、本番までにより良く出来るアドバイスを下さり、本番では1番後ろで見守ってくださる姿を拝見し、安心して演奏に集中が出来ました。沢山のお心遣いをありがとうございました。そして、岡崎音楽家協会の太田会長をはじめ会員の方も沢山お越し下さり、演奏を聴いて頂けた事がとても嬉しく感謝の気持ちでいっぱいです。幸せな時間をありがとうございました。

安藤衣里

このような演奏の機会をいただき、またたくさんのお客様にお聴きいただき、ありがとうございました。コロナ禍には、音楽の力について、私にできることは何か?ということを以前より考えるようになりました。

「演奏を聴いて元気になったよ!」とお客様におっしゃっていただくのが一番うれしく、お客様との距離が近いコンサートでは、トークも含め、より身近に一体感を感じていただけたらしいなと思うようになりました。

今回のサロンコンサートは、広く立派なあおいホールでしたが、時にはお客様との対話も楽しみつつ、私自身も元気をいただけたコンサートとなりました。たくさんの方に支えていただいたからこそ、無事に終了することができました。心より感謝申し上げます。

岸田絵美

